



箏や三弦 心とむ音色

市邦楽連盟の第64回
邦楽演奏会 愛好者ら60人披露

邦楽演奏会（山陽新聞

社後援）が13日、すこでなく、三弦や尺八とやかセンターで開かれた。新型コロナウイルスの影響で開催は3年ぶり。約60人が心とむ優雅な音色を響かせた。市内で活動する愛好者や玉野高、岡山市立灘崎中の箏曲部が出演。童謡のメドレーや「荒城の月」の編曲、アニメ映画「千と千尋の神隠し」の主題歌などを披露した。箏だけ（西崎哲也）

井保育園の堀菜衣子ちゃん（6）は「楽しかった。練習して難しい曲も弾きたい」とこり。岡山市南区植松の西川英希さん（44）は「多くの人が演奏するのを聴くのは迫力が違う。子どもの発表する姿も見ることができて良かった」と話していた。（西崎哲也）

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。